

都市計画マスタープラン 地域別懇談会（地域1）

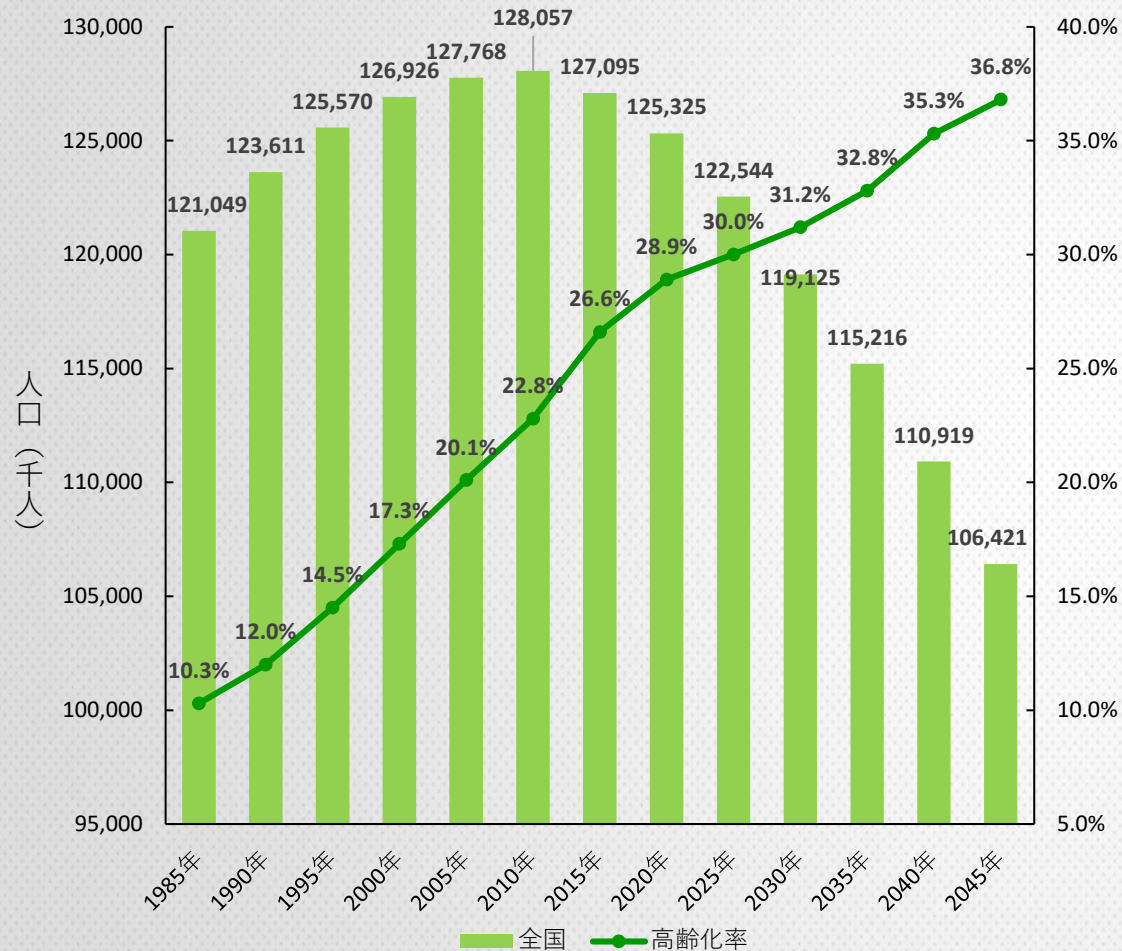
令和4年1月22日（土） 10:00～ 11:30

場所 基山町保健センター

基山町定住促進課



①日本の人口減少



出典：国勢調査、
国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口（平成25年3月推計）」

図1 全国の総人口推移

- 2015年の国勢調査の結果、調査開始以来はじめて**日本の人口が減少**。
- 今後も人口減少が続く見込み。



【人口減少によって起こる問題】

店舗等の撤退

公共交通の撤退

税収の減少

まちなかの
人通りの減少

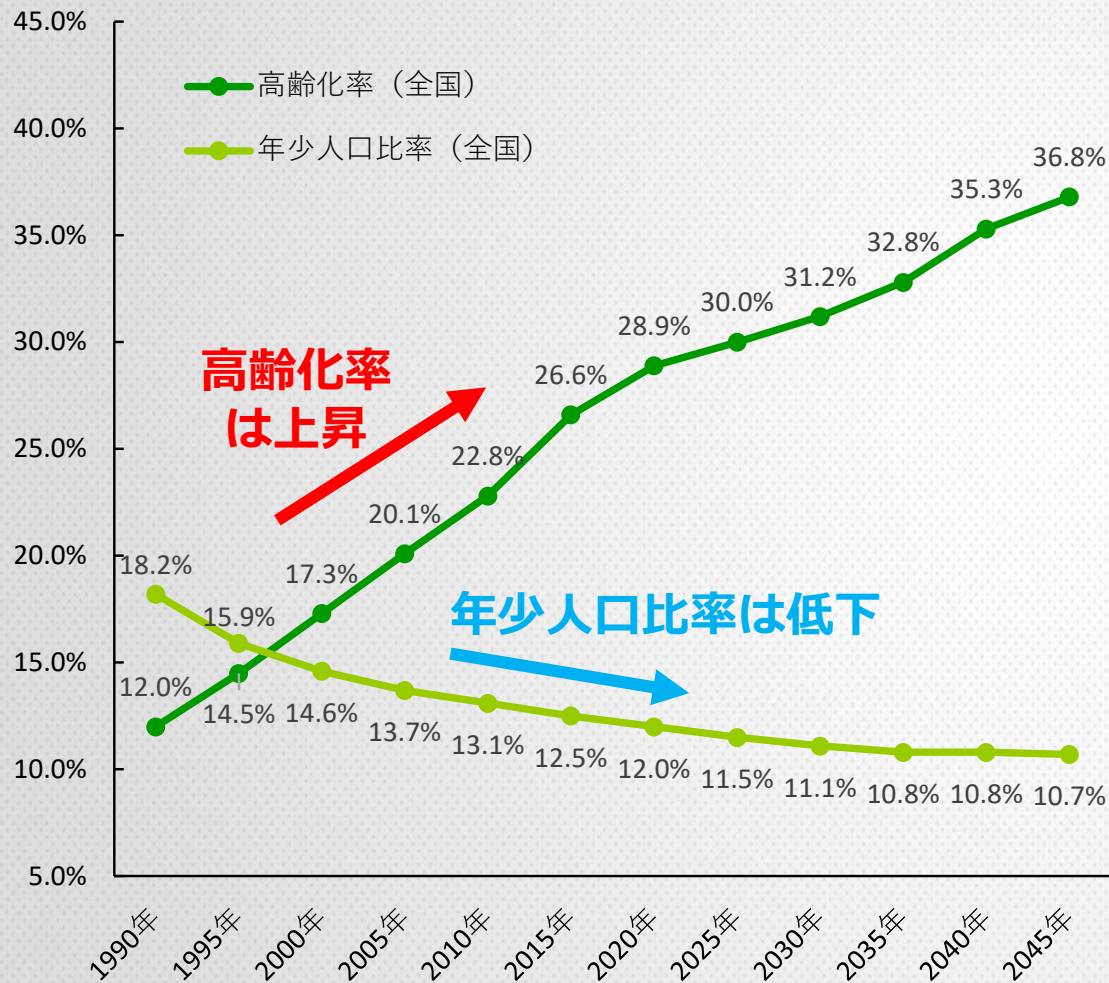
地域コミュニティ
の機能低下

空き家・空き地
の増加

耕作放棄地
の増加



②日本の高齢化



出典：国勢調査、
国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口（平成25年3月推計）」

- 日本の**高齢化率**は年々上昇。
- 2040年には、10人に3～4人が高齢者となる見込み。（年少人口は10人に1人）

図2 全国の高齢化率と年少人口割合の推移



【高齢化によって起こる問題】

介護負担の
増大

社会保障費
の増大

働き手の減少

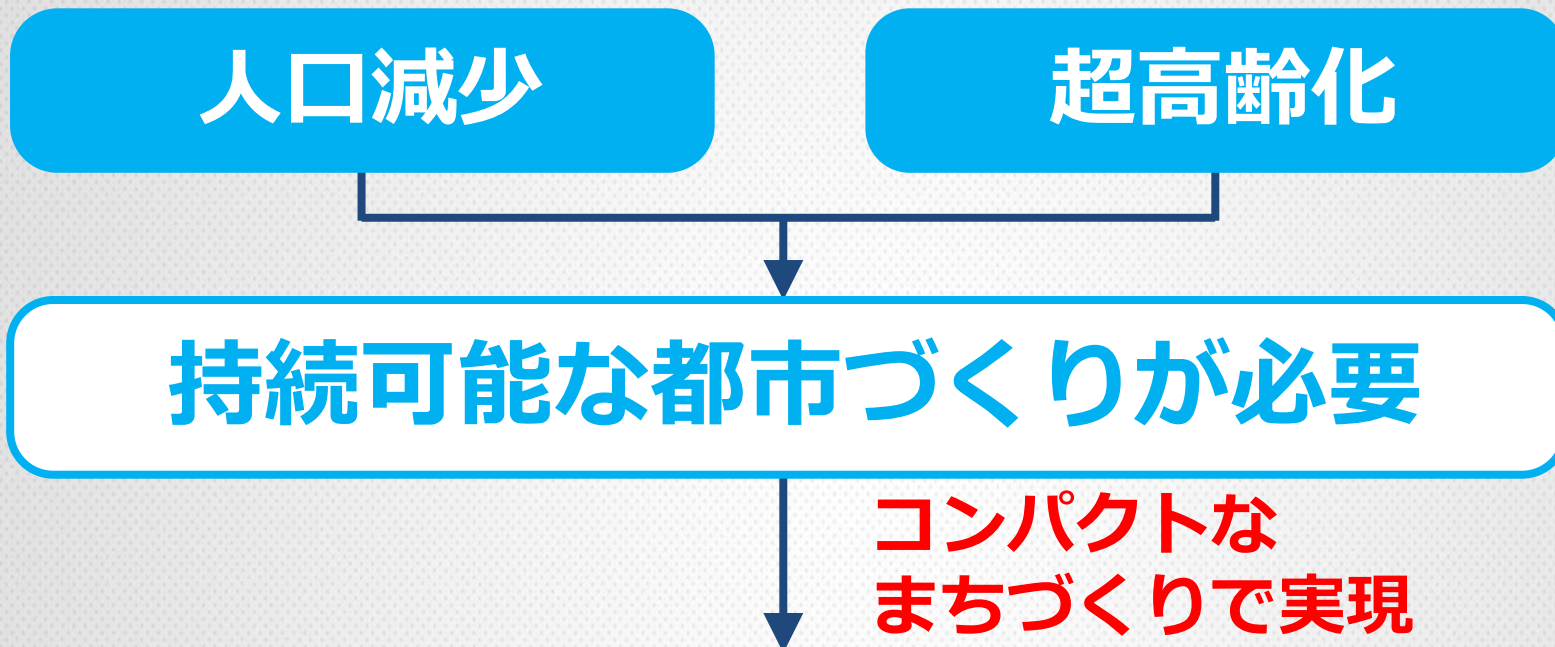
現役世代の
負担増

地域活力の低下

交通弱者・
買物困難者の増加



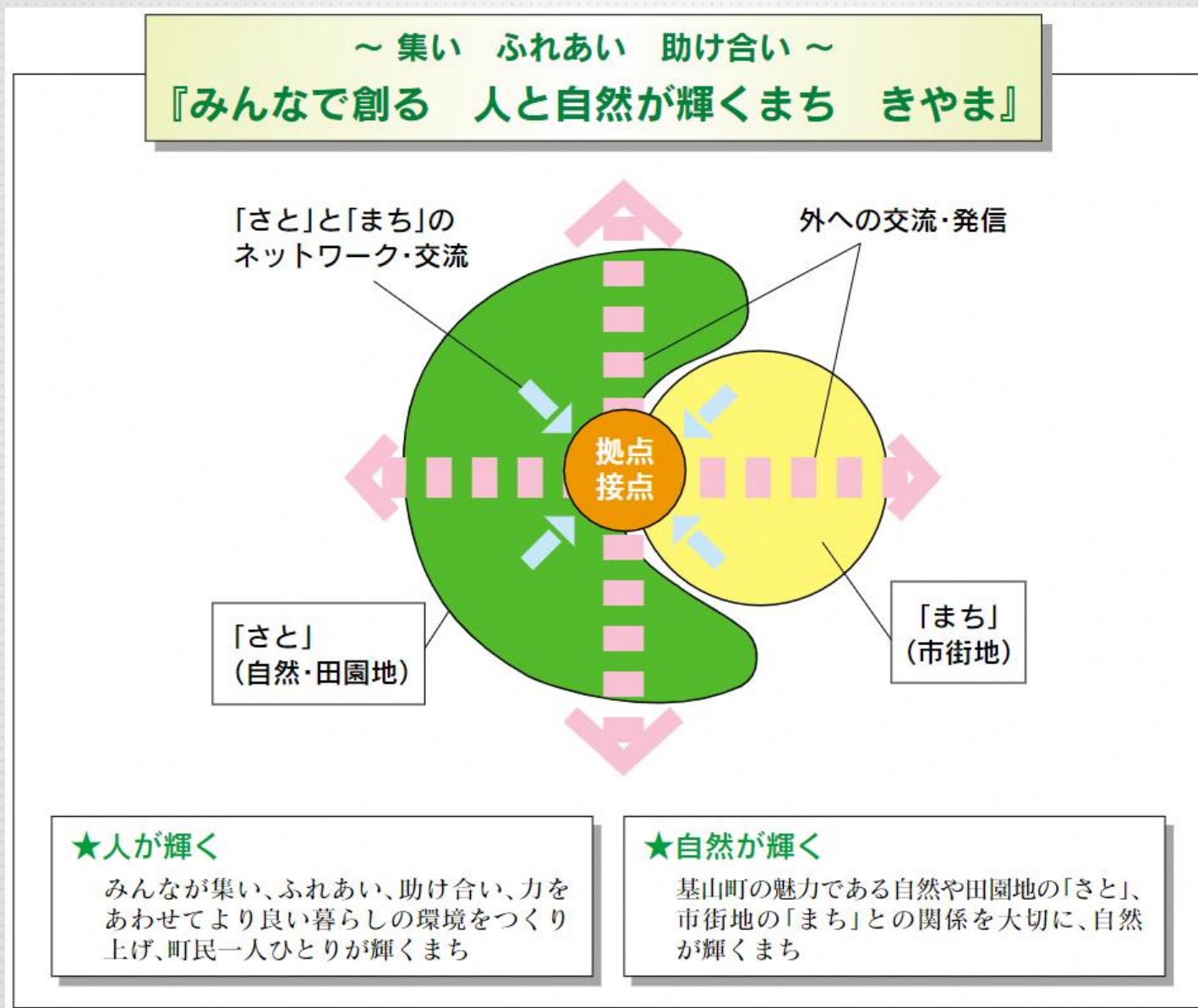
②コンパクトシティの必要性



- 身近な場所に日常生活に必要な施設が立地した、誰にとっても暮らしやすいまち
- 各種施設や公共交通の維持が可能な人口密度が保たれたまち



① 基山町都市計画マスタープラン（平成18年9月策定）

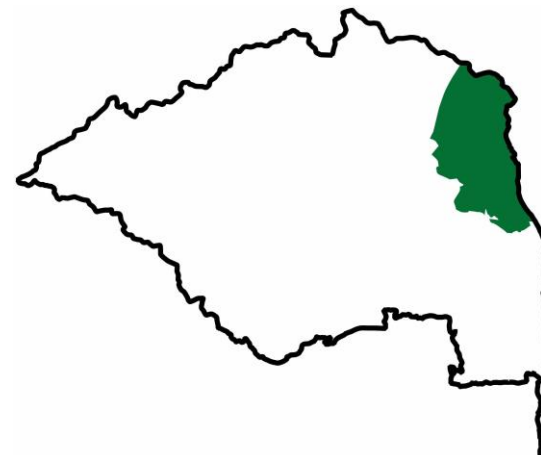


①基山町都市計画マスタープラン（平成18年9月策定）

【地域1としての方針（地域づくりの目標）】

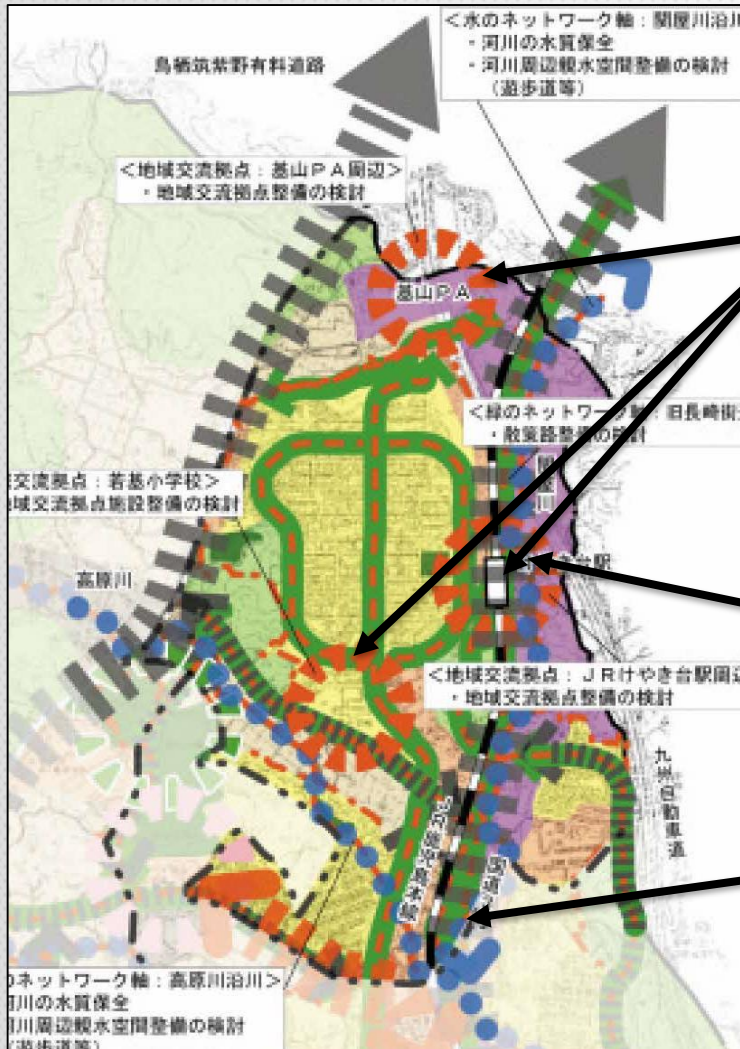
自然に囲まれた静けさと交流のある住環境の形成

- 1) 安全で静かな住環境づくり
- 2) みんなが集いふれあう交流拠点づくり
- 3) 水と緑につつまれふれあうまちづくり
- 4) 自然と歴史を巡るネットワークづくり



① 基山町都市計画マスタープラン（平成18年9月策定）

【地域1としての方針（整備方針）】



【基山PA周辺・若基小学校・けやき台駅周辺】

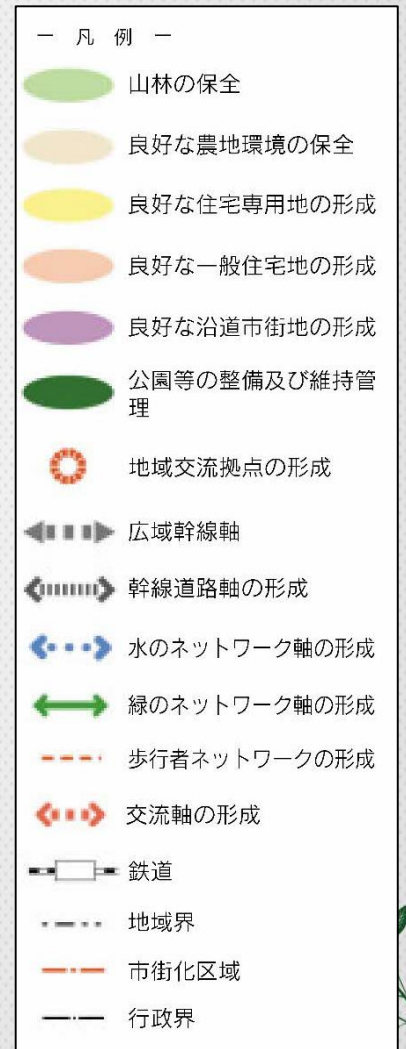
- ・ 地域交流拠点整備の検討

【旧長崎街道】

- ・ 散策路整備の検討

【関屋川・高原川沿岸】

- ・ 水質保全



②都市計画マスタープラン策定後の主な動き

【移住定住施策の推進（平成28年～）】



【定住促進住宅の整備】



【補助制度の創設】



②都市計画マスタープラン策定後の主な動き

【基山町中心市街地活性化基本計画の策定（平成30年4月）】

中心市街地
における
まちづくり
方針

基山町中心市街地活性化基本計画



〔活性化の目標（全体テーマ）〕

寄ってみよう 歩いてみよう 住んでみよう
“ちょっとよい”が好循環を生み出すまちなかの実現

基本的な方針

回遊や交流が生まれにぎわいあふれる中心市街地づくり

町民の日常生活を支える便利で暮らしやすい中心市街地づくり

一歩足を伸ばしたくなる魅力あふれる中心市街地づくり



②都市計画マスタープラン策定後の主な動き

【基山町歴史的風致維持向上計画の策定（平成30年4月）】

歴史資源を
活かした
まちづくり
方針

歴史的風致の維持向上に関する方針

歴史的な建造物の保存・活用に関する方針

- ・ 民間活力を活用した支援策
- ・ 活用策、維持管理策の模索、導入

歴史的な建造物を取り巻く周辺環境の保全に関する方針

- ・ 歴史的建造物と調和した道路、河川等の整備
- ・ 景観計画の策定検討

伝統行事や伝統文化、並びに史跡の継承に関する方針

- ・ 祭事等の継承支援、担い手育成、伝統芸能に関する道具新調支援

歴史的風致に対する認識向上に関する方針

- ・ 文化遺産情報の発信
- ・ 町民参画型の人材養成



②都市計画マスタープラン策定後の主な動き

【立地適正化計画の策定（令和3年3月）】

人口減少下における
まちづくり方針

基本理念

コンパクトで持続可能なトカイナカ 基山町

まちづくりの方針

拠点エリアへの都市機能誘導

利便性の高い箇所への人口誘導、安全性の強化

公共交通を利用しながら歩いて健康的に暮らせるまちづくり

➡ 人口減少を見据えた移住定住施策の推進が必要



アンケート調査について

実施期間 : 2021年9月1日～9月17日

実施方法 : 本町在住の15歳以上の方から1,850人を
無作為に抽出し、調査票を郵送
その他、webにおいても調査を実施

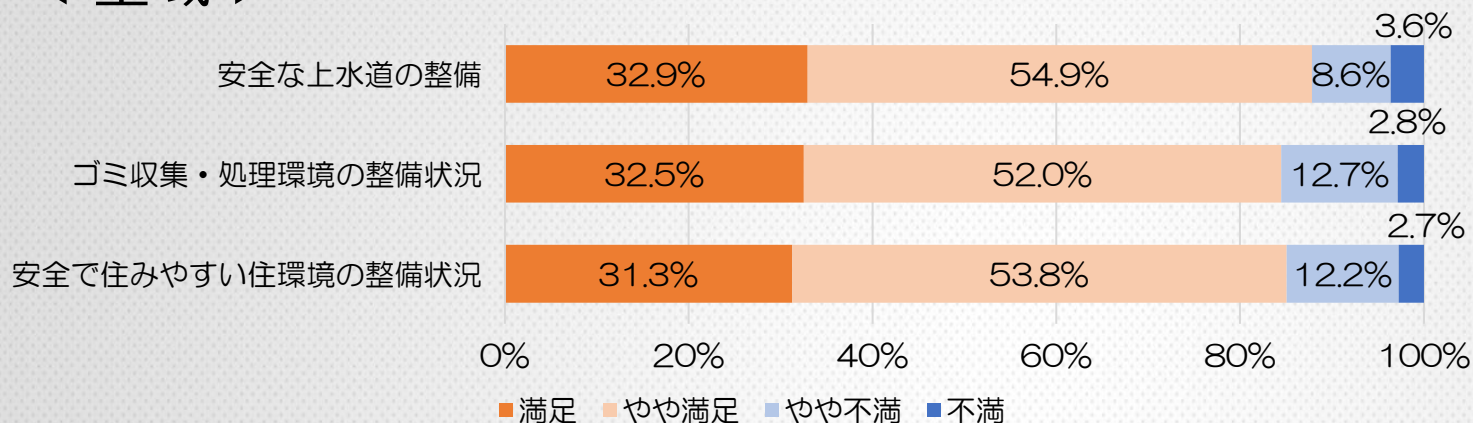
回収数 : (紙面版) 777名/1,850名 (回収率 : 46.8%)
(web版) 91名

ご協力ありがとうございました

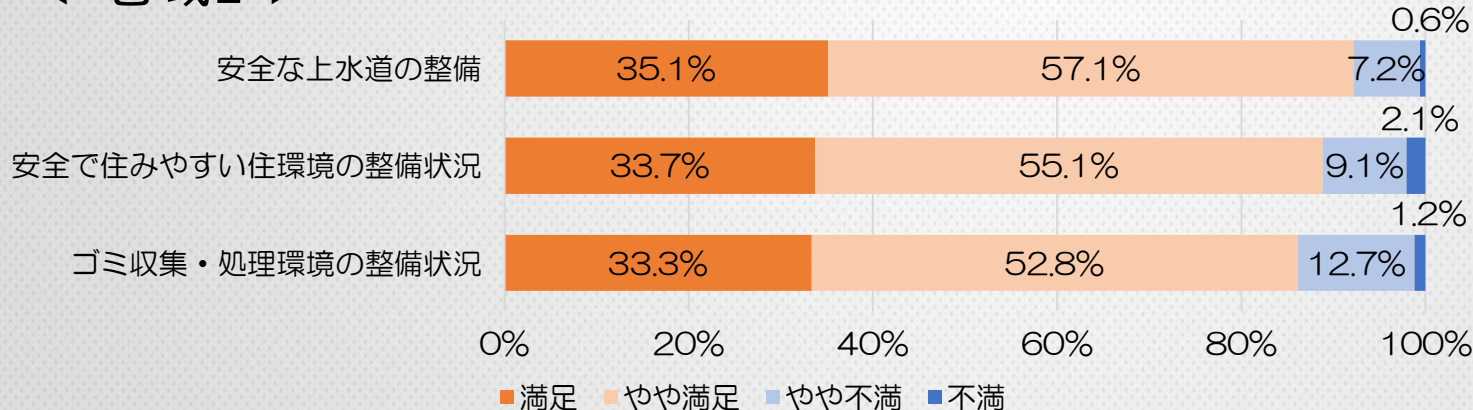


地域1において満足度の高かった指標

< 全域 >



< 地域1 >

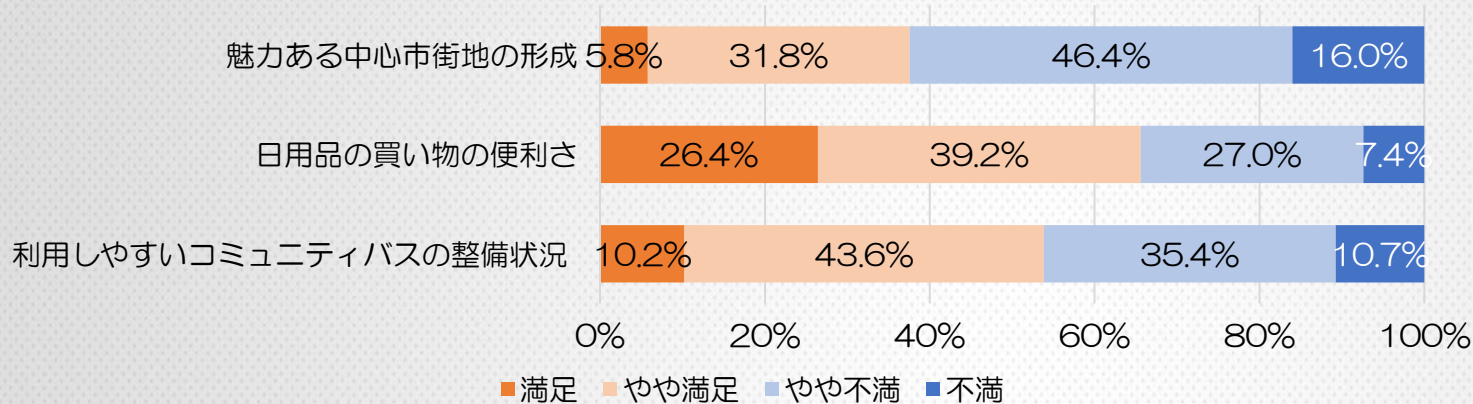


満足度の傾向は町域全域とあまり変わらない

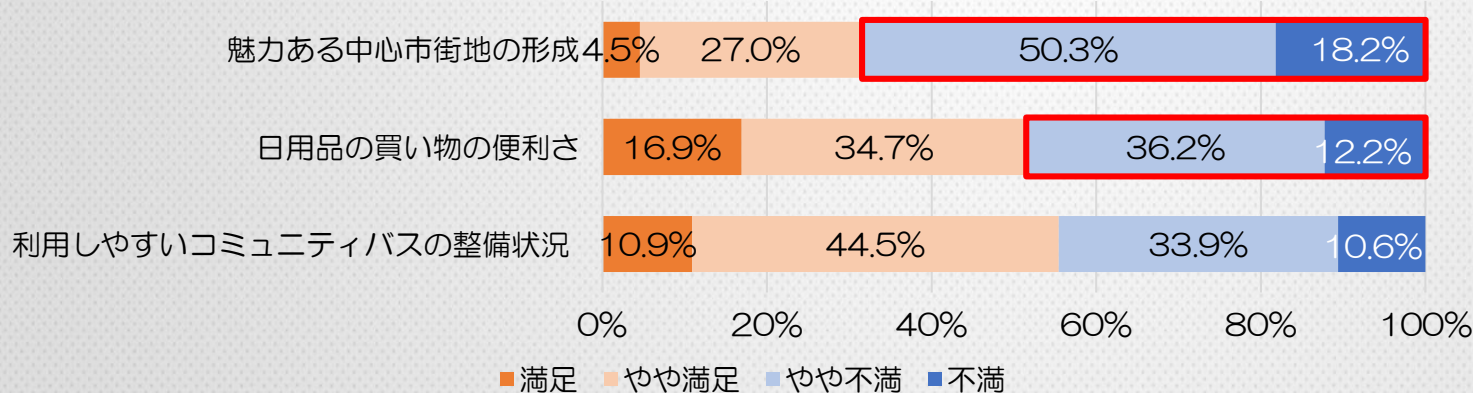


地域1において満足度の低かった指標

< 全域 >



< 地域1 >

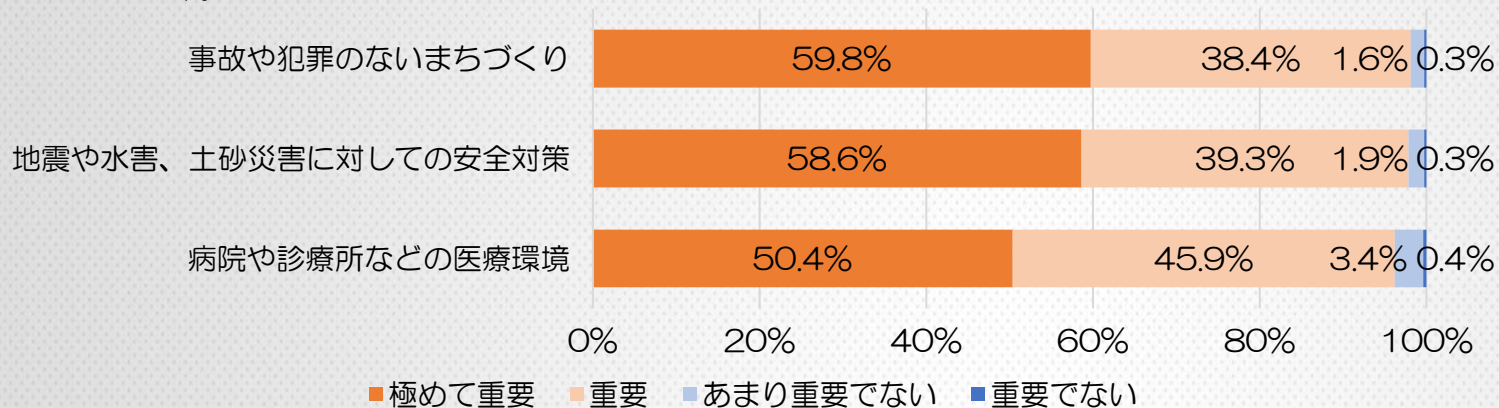


町内全域よりも
「魅力ある中心市街地の形成」
「日用品の買い物の便利さ」について
不満に思っている人が多い

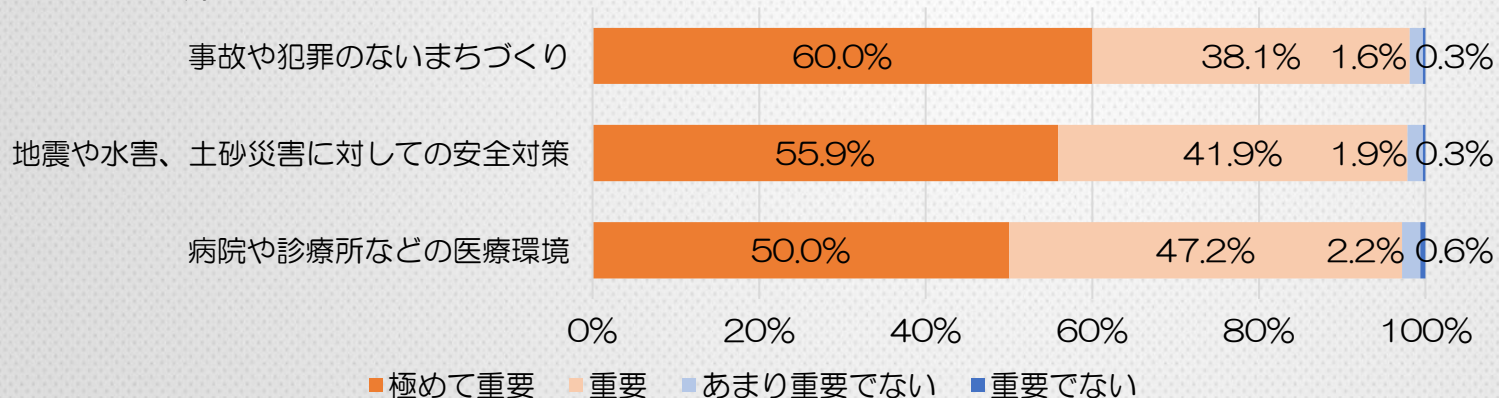


地域1において重要度の高かった指標

< 全域 >



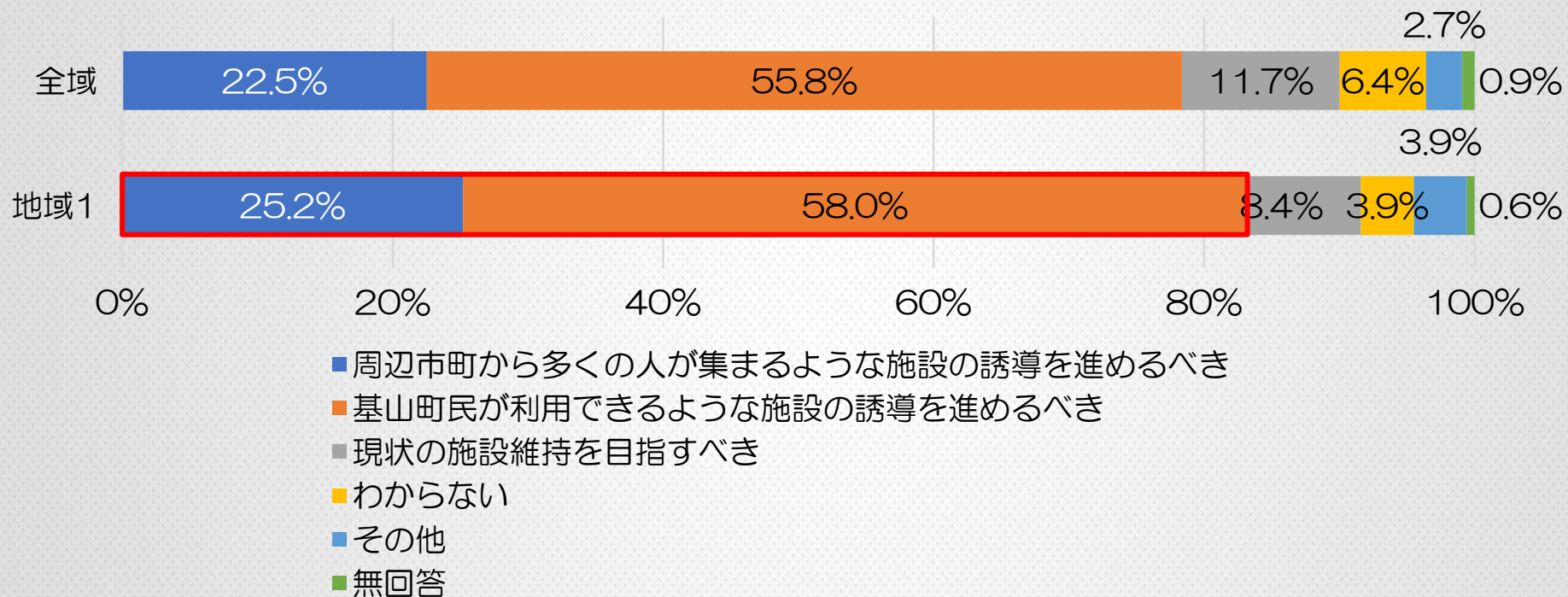
< 地域1 >



重要度の傾向は町域全域とあまり変わらない



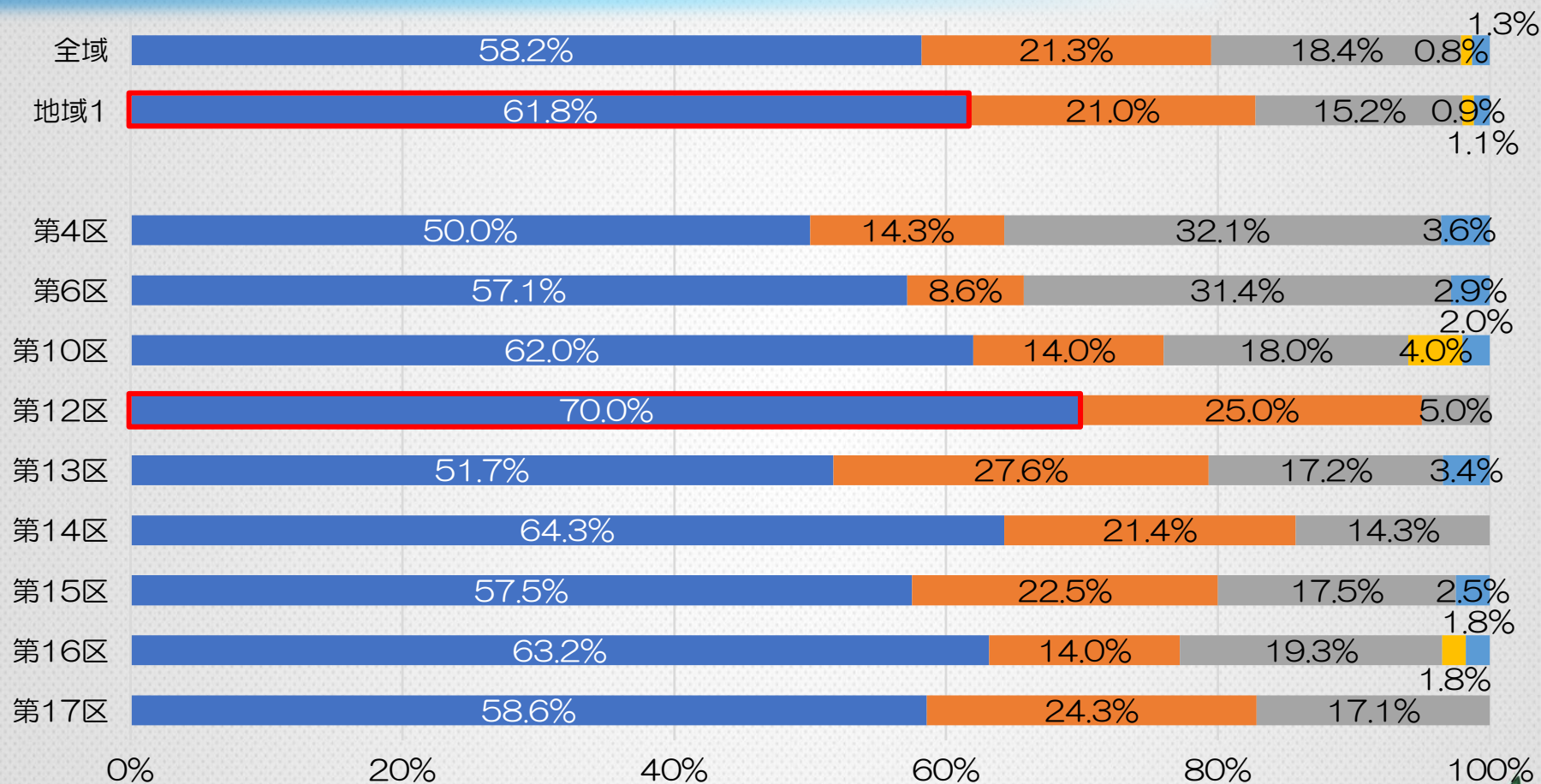
町の中心市街地（基山駅周辺）の在り方について



町内全域と比較して、より多くの都市機能集積を求める声が多い



今後の工業環境整備の方向性

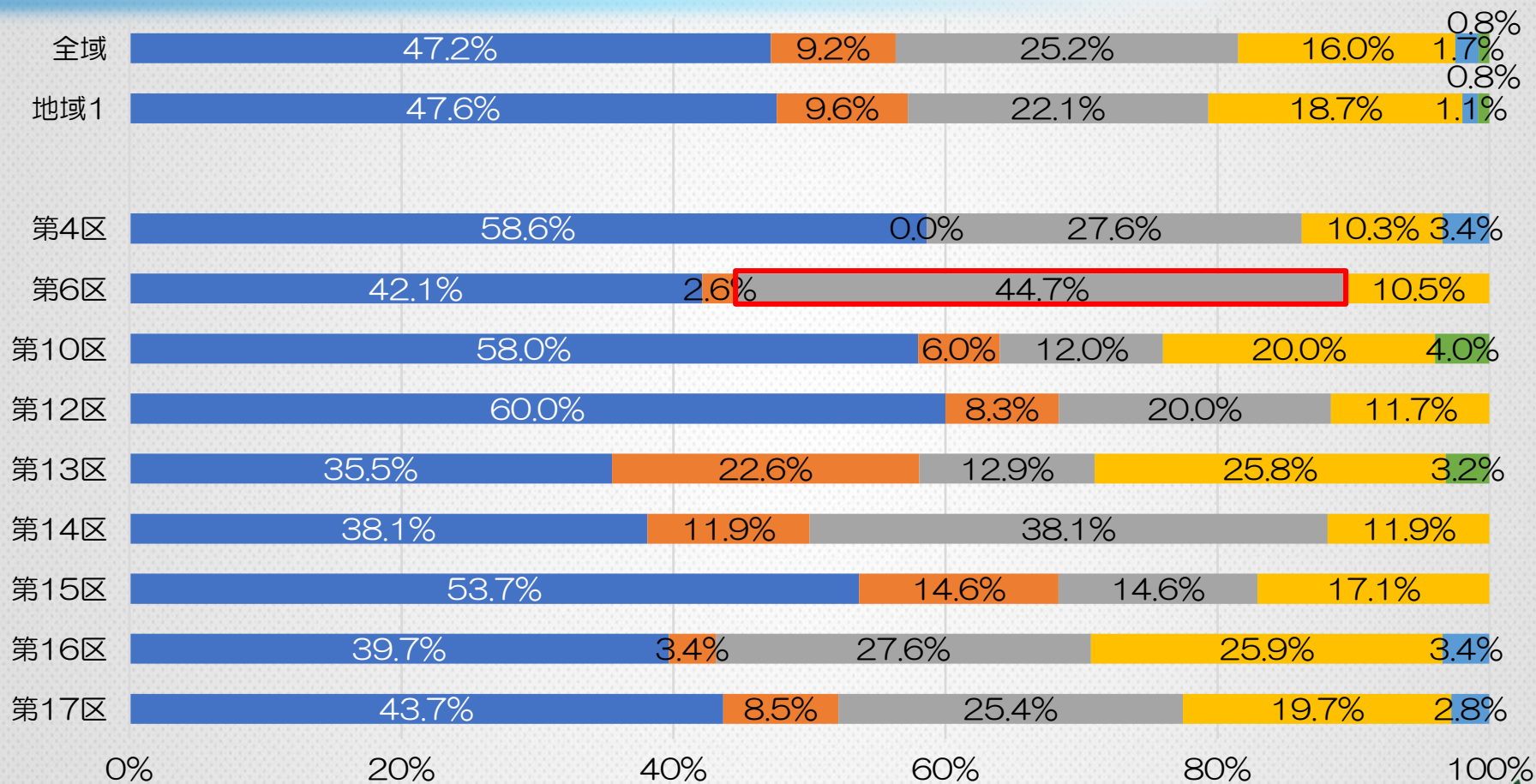


- 住宅地との住み分けを図りながら積極的に企業誘致を行うべき
- 積極的な企業誘致は行わず、現状の工業団地の規模を維持すべき
- わからない
- その他
- 無回答

地域としては企業誘致を推進する回答が多いが、特に12区で数値が顕著となっている



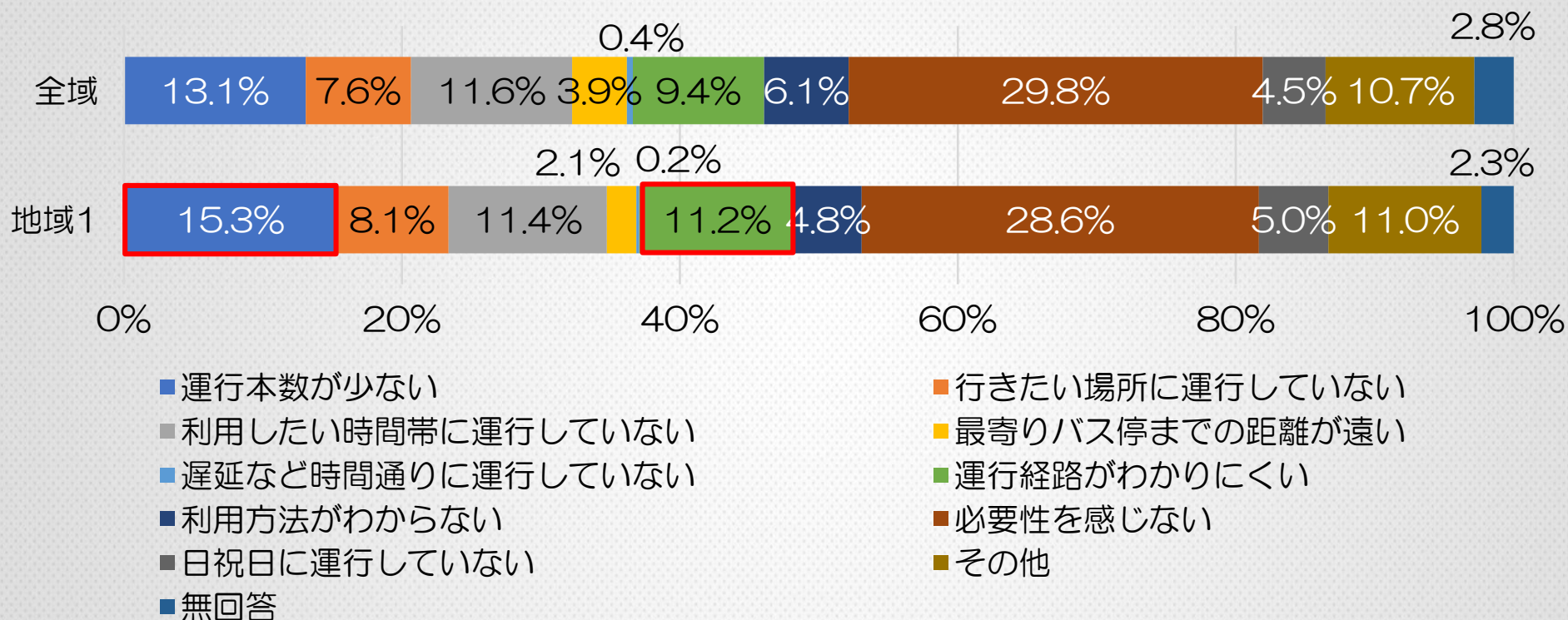
今後の農業環境整備の方向性



- 積極的に新たな担い手を呼び込み、農業の活性化を目指すべき
- 新たな担い手の受け入れは行わず、今住んでいる農業従事者及び後継者で農業振興を目指すべき
- 後継者のいない農地については、産業用地・宅地への転用を図るべき
- わからない
- その他
- 無回答

第6区では農地の産業用地、宅地への転用を望む意見が多い

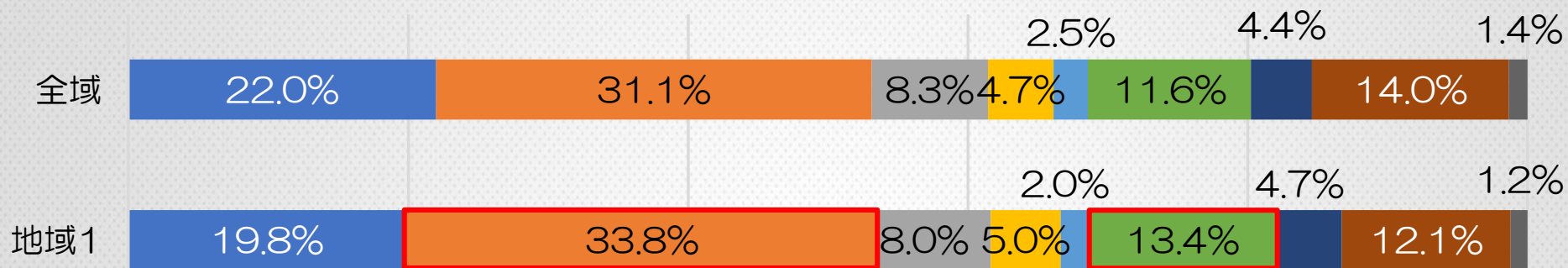
コミュニティバスを利用しない理由について



町域全域と比較すると、「運行本数が少ない」や「運行経路がわかりにくい」といった回答が若干多い



将来、基山町がどのような町になっていると良いか



- 文化施設・教育環境が揃い、安心して子育てできる「子育ての町」
- 医療・福祉についての環境が揃い、お年寄りも健康に暮らせる「医療・福祉の町」
- 公園やきれいな住宅が整備された「住宅の町」
- 町の歴史や観光資源を活かし、多くの人を訪れる「観光の町」
- 公害の少ない工場が立ち並び、産業が発展する「工業の町」
- 便利な機能が駅前に全て揃い、買い物が便利な「商業の町」
- スポーツイベント等を通じてみんなが健康に暮らせる「健康の町」
- 豊かな自然や農業が守られた「自然の町」
- その他

町域全域と比較すると、「医療・福祉の町」や「商業の町」といった回答が若干多い



意見交換のテーマについて

下記のテーマについて

- 良いと思う点
- 悪いと思う点

(どのようにすれば解決できるかを含めて)
について意見交換をお願いします。

話す際は具体的な場所
の提示をお願いします

【意見交換のテーマ】

- ① 土地利用のあり方について
(農地の保全、農地から宅地・産業用地への転用)
(道路・公園、河川のあり方)
- ② 拠点エリア周辺のあり方について
(けやき台駅周辺)



①土地利用のあり方について

アンケート調査で出た意見

- ☞市街地と自然豊かなエリアを分けたまちづくり
- ☞農業が身近に見えて自然が感じられるまちづくり
- ☞利便性の良い区域は産業用地に
- ☞使われていない土地の有効活用による定住促進
- ☞空家のある区域の整地
- ☞公園の遊具の整備が全くされていない
- ☞公園に遊具が少ない
- ☞歩道が歩きにくい（道路がデコボコ、草が生え放題）
- ☞サイクリング、散歩道の整備



②拠点エリア周辺のあり方について

アンケート調査で出た意見

- ☞ コンビニすらないので買い物も車で行かなければならない
- ☞ 商業施設の復活を
- ☞ スーパー、コンビニの立地で地区の若返り、活性化を
- ☞ 商業施設ができると高齢者も歩いて暮らせる
- ☞ 住宅だけでは過疎化が進む

